

Agr47 会報 第2号

東京農業大学農学部農学科昭和47卒業生同窓会

2005 (平成17)年7月7日 発行



事務局 〒249-0004 神奈川県逗子市沼間2-9-4-405 (蟹江由紀方)

Tel. 046-873-6283 Fax 046-873-6258

[http://homepage/mac.com/okinaebis/](http://homepage.mac.com/okinaebis/) okinaebis@mac.com

郵便振替口座 00270-0-39634 加入者名 東京農大農43 入生

年に一度のめぐり会い七夕です。Agr47事務局の蟹江(羽根田)由紀です。会員のみなさま如何おすごしでしょうか?会報第2号をお届けします。創刊号から9ヶ月。その短い間に地球規模の自然災害に見まわれました。台風、中越地震、スマトラ沖地震、福岡西方沖地震の被害に遭われた会員のみなさまと地域の方々、お見舞い申し上げます。

Agr47 第2回京都総会・親睦会

2005年9月18日(日)16:00~19日(祝)

総会の日時は、「幹事全員が参加可能で収穫祭と重ならない時期」、「京都駅に近く宿泊可能な会場」という二つの条件で検討した結果、9月18日に決定しました。宿泊費は宴会費込み朝食付で18,000円の格安です。親睦会費のみは1万円を予定しています、家族割引もあります。

会場は、河原町五条の別館金岩楼です。仲間できつろげるように京都ならではの鴨川の河床料理館を貸し切りしました。もちろん、そのまま宿泊できます。ご家族をはじめ、みなさまお誘い合わせの上、初秋の京都をお楽しみください。大勢のみなさまとの再会を楽しみにしております(希望によりゴルフ場の手配も予定)。

なお、当日は連休で大混雑が予想されますので、お早めのご準備をお願いします。同封の出

欠ハガキをできるだけ早めの8月1日までにお出してください。

Agr47 西日本会議の報告

昨年12月11~12日に、中山幹事長を中心に野間幹事のご尽力により、ニューオオサカホテルで総会準備のための西日本会議が盛大に行われました。日野幹事の呼びかけにより同窓会初参加の高武会員とも、32年ぶりに再会できました。

九州から高武・帯刀・山下康則、関西から中山・日野・野間・藤井、関東から吉田彰・渡辺幸夫・二田の会員、そして蟹江の計11人が出席しました。話題は、京都大会の構想から環境問題へと無限に広がっていきました。



Agr47 西日本会議のスナップ

森口 佳明会員を偲んで

大阪は少し遠いな、と思っていた。5月に森

口佳明くんも亡くなったことだし、「次は誰の番になるかわからないから、機会があるごとに友達に会った方がよい」と家内に言われ、出席することにしました。盛会の翌日、長崎の山下康則君と私達夫婦で森口君の墓参りに行きました。地域農業に尽くした彼が、紀ノ川を望む果樹園の中に眠っているのを見て、安心しました。ここで山下君と別れ、紀ノ川沿いの寺を巡り、夜もう一人の山下義光君と和歌山市で会い、美味しい酒と料理をご馳走になりました。旅先で美しい風景と美味しいものを味わうのが旅の醍醐味であります。その上、友と旧交を温めると何倍も楽しいことでしょうか！

9月の同窓会にはぜひ出席し、30数年タイムスリップして昔に返り、数年後にやってくる第二の人生の楽しみを礎を築こうではありませんか。(渡邊 幸夫会員)

祝 農大ボクシング部

12月12日、農大対桃山学院で、第52回大学王座決定戦が、大阪府立体育館で開催されました。OBの二田会員によってつくられたAgr47の横断幕をバックに応援し、地元関西の桃山学院に圧倒的(9対2)勝利で農大が日本一となり、大阪府立体育館前で応援団の指揮で青山ほつりを踊り、日本一を味わいました。(二田 会員)

求む！ 2007年総会幹事

推薦願います。幹事も。開催地域も！ もちろん立候補も。



農大ボクシング部の優勝

収穫祭

第114回世田谷キャンパス 10月28-30日

第6回厚木キャンパス 10月29-30日

厚木・世田谷合同体育祭(世田谷キャンパス)

10月31日



ニュース

愛・地球博に進化生物学研究所(旧育種学研究所)のボランティアサザンクロス協会が参加しました。「VAO VAO」をごらんください。会場は、アフリカ共同館「地球市民村」「ドングリの森・バオバブの森」です。

2005年度会費納入のお願い

会費3000円とカンパをよろしく願いいたします。本会報の発行で、送料・消耗品費・印刷費・ハガキ・等で6万円以上の出費となります。通信費等も節約したいので、新しくメールを取得され、変更となった会員は、事務局のメールアドレス okinaebis@mac.com へ。

ぜひ懐かしい写真を募集中、集合写真・スナップなど、スライド・フィルムでもかまいません。事務局まで。

編集後記

4月、スリランカに津波の調査に行ってきました。津波以前の状況を知っていたので、被害状況はよくわかりました。人間の生へのエネルギーは、すごかったです。

